

## 長崎大学東京事務所を御活用ください。

長崎大学国際連携研究戦略本部東京オフィスが長崎大学東京事務所と名称を変え、平成22(2010)年11月1日から広報戦略本部が所管することになりました。東京事務所長は大井久美子広報戦略本部長が兼任しています。新たに東京事務所とした目的は、首都圏における教育研究活動の支援及び情報の収集・発信、企業等との連携、同窓生との交流等を通じた、本学の教育研究の進展や産学官連携の推進等にありま。

また、これまでは東京・田町のキャンパス・イノベーションセンターにありましたが、平成23(2011)年4月から東京事務所を次の場所に移転いたします。今後は

この新しい東京事務所を各学部等同窓会・同窓生相互の親睦と交流の場としてご活用いただきたいと思います。

〔新東京事務所〕平成23(2011)年4月1日～

■住所／東京都千代田区九段北1-9-17 寺島文庫ビル2階

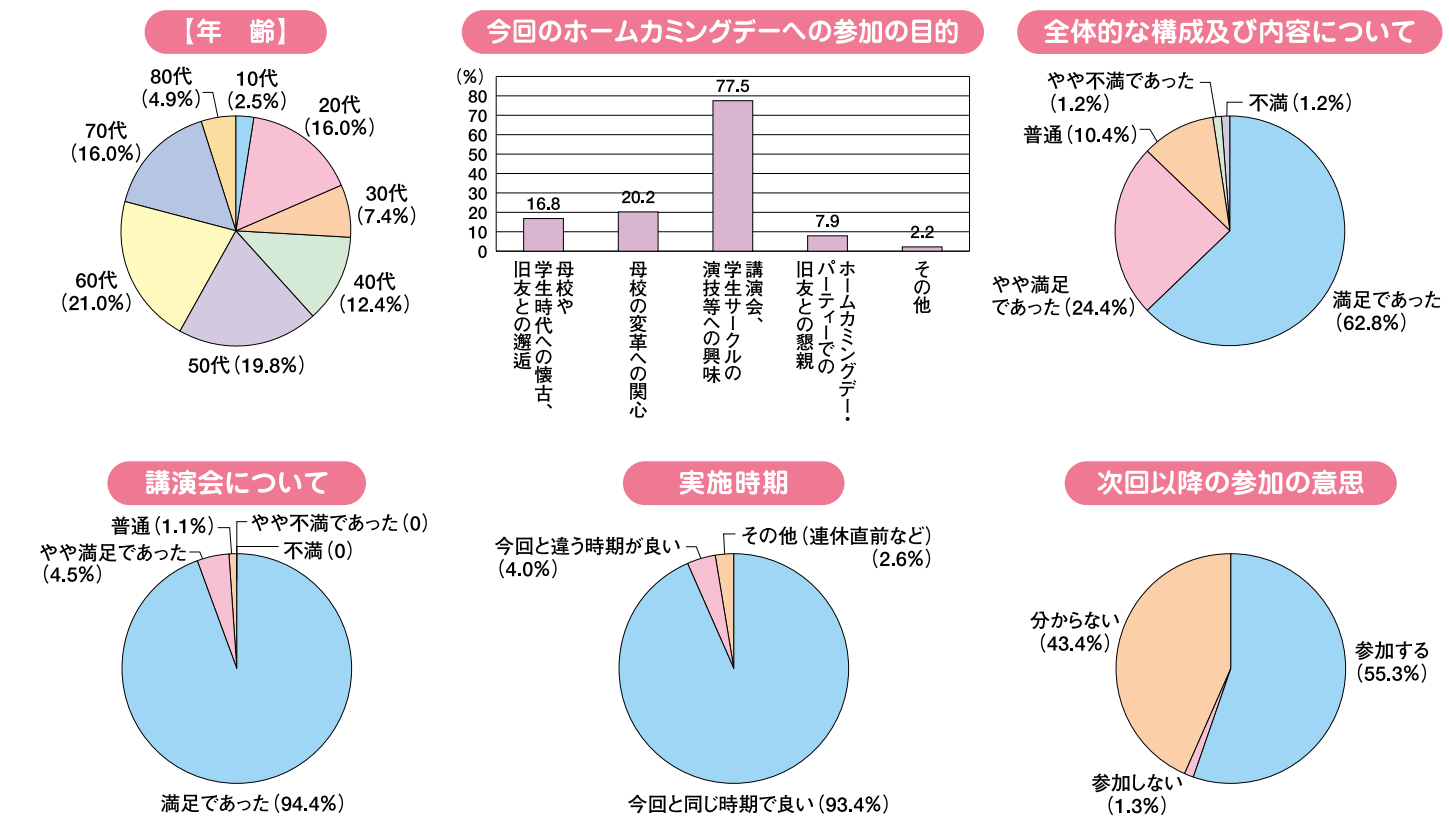
■連絡／電話、Fax、E-mailは、4月1日以降に設置

お問い合わせは、全学同窓会支援室(Tel 095-819-2154)までお願いします。

E-mail: zendousou@ml.nagasaki-u.ac.jp

## ホームカミングデー・アンケート結果

第2回長崎大学ホームカミングデーに参加された同窓生の皆様から、今回のホームカミングデーに対するご意見をいただきました。次回以降、より良く発展させていくために活用させていただきます。



## 役員

役員に次のとおり交代がありましたので、お知らせします。

(新)平成22年8月1日 役員/石原 忠/鶴水会会長(水産学部) (新)平成22年8月27日 代表幹事/高山久明/鶴水会幹事(水産学部)

(旧)平成22年7月31日 役員/秦 章男/前鶴水会会長(水産学部) (旧)平成22年8月26日 代表幹事/井石哲哉/長崎医学同窓会会長(医学部)

## 顧問

顧問に次のとおり交代がありましたので、お知らせします。

(新)平成22年10月11日 顧問/大井久美子・長崎大学広報戦略本部長

(旧)平成22年10月10日 顧問/中山 浩次・長崎大学前広報戦略本部長

# CHODAI DOSO

## 長 | 大 | 同 | 窓

Welcome Home to Nagasaki University

## 盛況!! 第2回長崎大学ホームカミングデー

第2回長崎大学ホームカミングデーが、平成22(2010)年11月20日(土)に秋晴れの下、文教キャンパスで開催されました。

長大祭で賑わう会場に卒業生を中心に約160名が参加し、懐かしい恩師や学友と旧交を温めました。

今回のホームカミングデーは本学事務系職員のなかからOB、OG14名がホームカミングデーの進行支援を担い、和気あいのなかで心温まるホームカミングデーとなりました。

中部講堂で開催されたホームカミングデーは、14時に、本学ロマンツァー合唱団による長崎大学学歌の演奏でスタート。片峰茂学長の歓迎の辞、井石哲哉全学同窓会会長の挨拶に続いて、チアリーディング部の華麗で躍動感ある演技が行われました。14時40分からは、「『はやぶさ』プロジェクトのすべて」と題し、宇宙航空研究開発機構(JAXA)から講師にお招きした的川泰宣技術参与・名誉教授の講演会が開かれました。世界的に注目を集めた小惑星探査機「はやぶさ」の打ち上げから、小惑星イトカワに到達後、60億kmの旅を

終えて平成22(2010)年6月13日に地球に帰還するまでの7年間のプロジェクトに関する講話には本学在学学生や市民のみなさんも多数参加されました。90分の講演後も、波瀾の連続だった「はやぶさ」の余韻がいつまでも漂いました。講演終了後、吹奏楽部のウルトラ大行進他1曲の演奏、管弦楽団のカルメン第一組曲の演奏が行われました。

17時10分からは、会場を学生会館食堂2階に移してホームカミングデー・パーティーを開会しました。社団法人瓊林会・藤木博副会長の開会挨拶と乾杯で始まり、空手道部の真剣な迫力ある演武、よさこい部「突風」の力強い演舞が行われた後、園学部同窓会・渋谷昌史会長の閉会の挨拶と万歳三唱で盛況のうちに幕を閉じました。

なお、次回第3回長崎大学ホームカミングデーは、今回実施しましたアンケート調査結果を参考に長大祭が行われる期間に開催する予定です。皆様のご参加をお待ちしております。



小惑星「イトカワ」に向かう小惑星探査機「はやぶさ」



講演するの的川泰宣氏



## ホームカミングデーに参加した学生サークルから一言



ロマンスツアー合唱団 部長  
**島内 慎一郎**  
 (工学部3年)

私たちロマンスツアー合唱団をホームカミングデーにお招きいただき、ありがとうございました。大勢の先輩方の前で演奏するという、そしてオープニングを飾らせていただく、ということで緊張しましたが、そのことが嬉しくもあり、誇らしい気持ちで歌うことができました。

今回、4曲演奏を行いました。その演奏曲の中で初めて演奏いたしました「長崎大学学歌」は、今から約50年前に作られた曲であり、以降、入学式・卒業式で演奏され、長崎大学の歴史とともに歌い継がれてきた曲です。新入生を迎え、卒業生を送り出すこの長崎大学学歌で、先輩方をお迎えすることができましたことに、歌いながら何か感慨深いものを感じました。この演奏で、先輩方に、長崎で過ごした大学時代を思い出していただけたのなら幸いです。

最後になりましたが、ホームカミングデー、そして長崎大学が今後益々発展することを期待しております。



チアリーディング部  
**美野田 千紘**  
 (教育学部2年)

私たちチアリーディング部を長崎大学ホームカミングデーにお招きいただき、ありがとうございました。先輩方の前で演技を披露させていただいたこと、大変光栄に思っております。

独特の歴史や文化を持つこの長崎で長崎大学生として活動し、地域の方々と触れ合えることは、私たちにとって大きな喜びであり、長崎のチアリーダーとして、みなさんを元気に、笑顔にすることができたいいなと考えております。これからも長崎大学生として、地域の行事やスポーツの発展に少しでも携わっていきたく思います。

今年は九州チアリーディングフェスティバル大会にも参加し、今までに成功したことがない技にもチャレンジしました。ホームカミングデーはその大会の前日だったため、大会の演技を披露させていただきました。今後はさらにステップアップし、皆様を感動させられるような演技を披露したいと思っております。来年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



吹奏楽部 部長  
**潮屋 遥香**  
 (経済学部3年)

第2回ホームカミングデーで演奏の機会を与えていただき、ありがとうございました。長大祭と並行して準備したため、簡単な演奏となってしまいましたが、参加した3,4年生全員が楽しく演奏できました。このような形で長崎大学同窓会に関われたことを嬉しく思います。

私たち吹奏楽部は近隣の大学から加わっている部員も合わせて普段は、150名という大所帯で活動しています。年に2回の演奏会と夏のコンクールが主な行事ですが、地域の依頼演奏なども行っています。諸先輩方をはじめ、多くの方々にご協力をいただき部を運営できていることに深く感謝しております。これからも長崎大学吹奏楽部として、長崎県の音楽活動に貢献し、地域のみなさまに愛される部になっていきたく思います。今後とも温かいご支援を賜りますようお願いいたします。



管弦楽団 副部長  
**中野 梨絵**  
 (薬学部3年)

私たち長崎大学管弦楽団に演奏の場を与えていただき、ありがとうございました。演奏いたしました「カルメン第一組曲」は、平成22(2010)年12月の定期演奏会で演奏した曲でもあり、とても良い機会になりました。

私たち管弦楽団は、6月のサマーコンサートと12月の定期演奏会をめざし、週に3回練習をしています。ブリックホールで開催した、平成22(2010)年12月の定期演奏会には750名ほどのお客様にお越しいただきました。団員には、プロの演奏家をめざす人もいれば、大学から楽器をはじめた人もいますなどさまざまなですが、団員全体で一つの音楽を創るという意識を大切に、みんなで切磋琢磨しています。

現在は6月11日のサマーコンサートに向けて取り組んでいます。よろしければお越しください。また皆様にお会いできることを楽しみにしております。



空手道部 主将  
**桑原 卓也**  
 (教育学部3年)

多数の部活動の中から、今回、私たち空手道部に演武の機会を与えていただき、大変光栄に思います。

空手道部は55年以上の歴史を持ち、部員数も40名以上と、非常に充実した活動をさせていただいております。近年は九州大会や全国国公立大学大会での優勝等の成績を修めています。また、空手道部のOBの先輩方とは月1回合同練習会を行うほか、試合の支援をしていただくなど、日頃から大変お世話になっております。

空手道の知名度は高いとは言えず、形の演武についても初めて見た方がほとんどだったのではないかと思います。今回の演武で空手道について少しでも知っていただけたのではないかと感じております。今後も、部員一同団結して頑張っていきたいと思っておりますので、ご声援のほどよろしくお願い申し上げます。



よさこい部「突風」  
**久場 絵里**  
 (教育学部3年)

私たちよさこい部「突風」を第2回ホームカミングデーに参加させていただき、先輩方の前で演舞を披露する機会をいただいたことを、大変嬉しく思っております。当日は、大先輩の前で演舞をするということで少し緊張もありましたが、先輩方から温かい拍手や声援をいただき、大変楽しく、全力で踊ることができました。さらに、演舞後には先輩方と接する機会もいただき、様々なお話をお聞きすることもでき、大変楽しい時間を過ごさせていただきました。

私たちよさこい部「突風」は、仲間たちと日々よさこいを練習し、主な活動として、様々なお祭りや地域のイベントで演舞を披露したり、また、地域の保育園や小・中・高等学校で、よさこいを指導したりしています。今後も、長崎大学生として勉学やサークル活動に力を注ぎながら、充実した学生生活を送っていきたく思います。また先輩方の前で、元気一杯、力一杯の演舞を披露できることを楽しみにしています。

## 各学部等同窓会紹介

長崎大学全学同窓会は、社団法人長崎大学玉園同窓会(教育学部)、社団法人瓊林会(経済学部) 長崎医学同窓会(医学部)、歯学部同窓会(歯学部)、長薬同窓会(薬学部)、工学部同窓会(工学部) 緑友会(環境科学部)、鶴水会(水産学部)及び熱研同門会(熱帯医学研究所)の8学部と1附置研究所の9つの同窓会で構成されています。

各同窓会の設立、歴史は異なります。

それぞれの同窓会がどのような活動を行っているか知っていただくために

各同窓会の御協力の基に御紹介いたします。

今回は、社団法人長崎大学玉園同窓会と社団法人瓊林会を取り上げます。

### 社団法人長崎大学玉園同窓会

長崎大学教育学部の前身は明治7(1874)年の小学校教則講習所に遡ります。以来、崎陽師範学校、長崎師範学校、長崎大学学芸学部の変遷を経て、現在の教育学部となっています。社団法人長崎大学玉園同窓会の前身は明治19(1886)年に長崎師範学校卒業生有志により創立され、今日まで125年の間、我が国の初等中等教育の中核を占め、日本の近代化に貢献してきました。正会員は現職会員3,300人、一般会員3,100人、終身会員1,500人で、このほか客員会員として長崎大学教育学部教員、準会員として教育学部学生が加入しています。

玉園同窓会は長崎県内を中心に19支部を設置しています。運営は評議員会を年1回開催し、事業計画・収支決算等の審議を行っており、必要に応じて総務部会、広報部会、研修部会を開催しています。主要な活動として、会報「たまぞの」(平均18ページ)を年2回発行し、現在126号を発行しています。また、教育学部への支援事業、長崎大学原爆殉職者慰霊祭への参加・献花、地区懇話会の開催、長崎大学全学同窓会との連携など事業活動を行っています。



評議員会

### 社団法人瓊林会

社団法人瓊林会は、長崎高等商業学校、長崎経済専門学校および長崎大学経済学部卒業生1万6千余名により編成された同窓会組織です。長崎大学経済学部は、明治38(1905)年9月に長崎高等商業学校として開校しましたが同窓会は明治43(1910)年に第1回生および2回生によって結成されました。昭和11(1936)年に旧文部省直轄の公益法人、社団法人瓊林会として登記され、今日に至っています。

事業は(1)母校発展の支援を行う、(2)会員相互の親睦を図ることにより、寄附講座、記念講演など実質的な教育支援と寄付金による支援の両面があります。瓊林会は全国の会員を対象に全国定例総会を開催しているほか、全国に支部を設け、会員の利便と懇親を図っています。各支部ともに年に1回定例総会を開くほか、任意に講演会等を開催します。

広報活動として会報誌「瓊林」を毎年2回発行しています。「瓊林会」の名称の由来を説明すると、瓊林とは雪を被った光り輝く林の意で、その林を成している数多くの木々はどれを見ても「玉」であり、いわゆる玉石混淆ではないということです。この故事から、徳の備わった人を喩えて、

瓊林梅檀と言うようになりました。長崎は昔から「瓊の浦」と呼ばれているので「瓊」は長崎に相応しいということから本会の名称が生まれました。校歌「暁星淡く」の歌詞は社団法人瓊林会のホームページを御覧ください。



瓊林会館